

| | 最終予算額 | 歳出決算額 | 歳入決算内訳 | | | | |
|----------|-----------|---------|---------|--------|---------|--------|---------|
| | | | 分担金使用料 | 国県支出金 | 一般会費繰入金 | 地方債 | その他 |
| 簡易水道特別会計 | 1,041,375 | 676,521 | 128,199 | 72,870 | 276,835 | 18,000 | 269,910 |

簡易水道更新事業 444,795,740 円（内繰越明許 60,007,000 円）（生活課）

〔総括〕

田口地区における水道管更新工事は、平成 30 年度より特定環境保全公共下水道事業（下水道事業）と同時施工する形で着手しました。工事は下水道事業の一部供用開始に合わせ順次進めております。田口地区の水道管は老朽化が進んでおり、工事にあたっては耐震性の高い高密度ポリエチレン管へ更新しています。

また、ダム建設工事に伴い水没する旧田口簡易水道の導水管においても、国が行っている付替県道設楽根羽線の道路改築工事の進捗に合わせて移設工事を行っています。

〔実績成果〕

1 配管更新延長

| H30 | R1 | 比較 | 備考 |
|--------|--------|---------|--|
| 5,965m | 2,996m | △2,969m | R1 目標値：2,500m、 R1 実績：配水管更新工事（田口他）HPPE φ50～150 |

2 管路の耐震化率

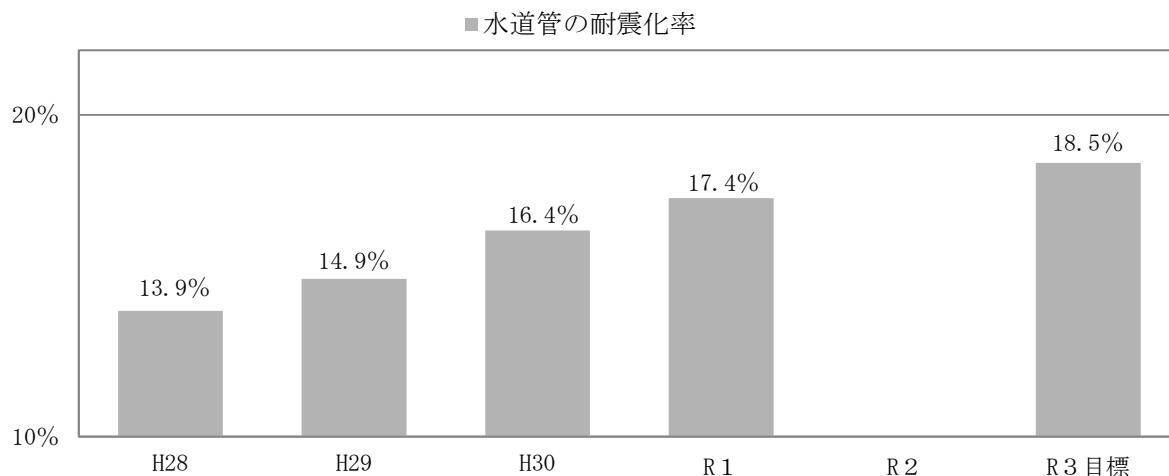
| H30 | R1 | 比較 | 備考 |
|-------|-------|------|---|
| 16.4% | 17.4% | 1.0% | (耐震管延長／管路総延長) R1・・・41.6km/239.0km＝17.4% R3.3.31 目標値：18.5% |

3 管路の耐震適合率

| H30 | R1 | 比較 | 備考 |
|-------|-------|------|---|
| 60.5% | 61.6% | 1.1% | (耐震適合性のある延長／管路総延長) R1・・・147.2km/239.0km＝61.6% R3.3.31 目標値：62.6% |

〔主な指標〕

町総合計画



簡易水道使用料 126,455,490円 (生活課)

[総括]

水道使用料は、令和元年10月から消費税が10%になり増加しましたが、給水人口の減少による減額が多く、減少傾向となっています。

また、令和2年度から地方公営企業法に基づいた公営企業会計への移行事務が始まり、令和5年度末までに移行できるよう準備を進めています。併せて、経営戦略の策定も進めており、簡易水道の将来像を想定した施設の合理化や水道使用料の改正を視野に入れた方策を検討しています。

[実績成果]

| | H30 | R1 | 比較 |
|-------|--------------|--------------|-----------|
| 給水人口 | 4,613人 | 4,534人 | △79人 |
| 給水件数 | 2,586件 | 2,576件 | △10件 |
| 水道使用料 | 127,374,310円 | 126,455,490円 | △918,820円 |

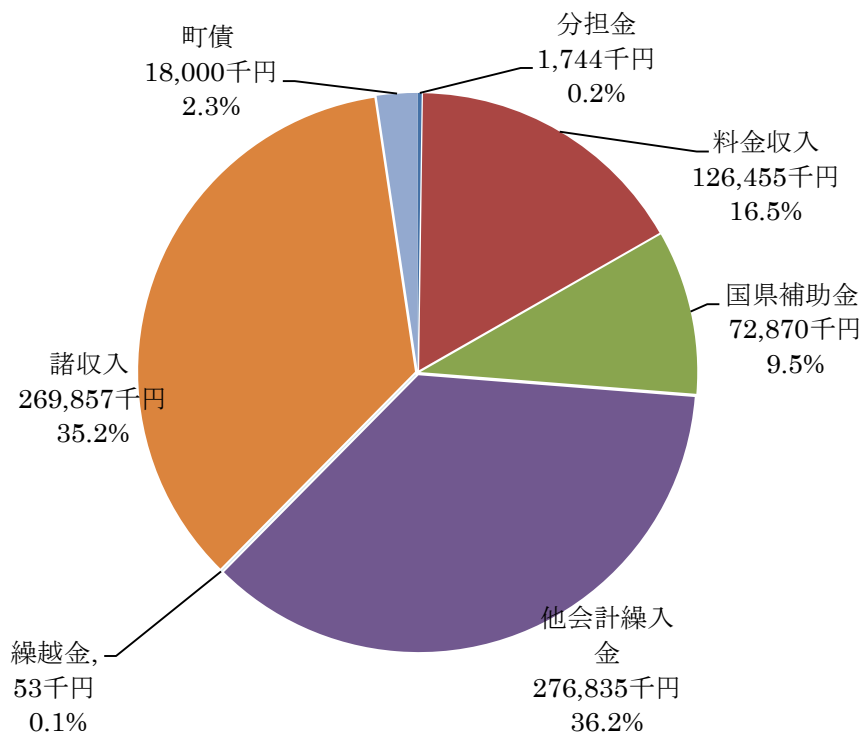
令和2年4月1日現在で、給水人口4,534人、給水件数2,576件となっており、平成30年度と比較し、給水人口△79人(前年度比△1.7%)、給水件数△10件(前年度比△0.4%)、水道使用料△918,820円(前年度比△0.7%)となりました。

水道使用料(約16%)、他会計繰入金(約36%)、諸収入(約35%)が大半を占めており、諸収入には導水管移設工事に対する公共補償額や消費税還付金が含まれています。

また、収納率は、98.7%(前年度比0.6%)、未収入額が1,842,710円となりました。

[主な指標]

歳入内訳



水道施設管理事業 114,880,228円 (生活課)

[総括]

水道管の漏水修繕の他、計装機器類の取替を実施しました。また、安全で安心な水道水供給のための各薬剤の購入を計画的に行うとともに、適正な浄水場等施設の維持管理に努めました。

また、長期停電時に対応できるよう清瀬浄水場、名倉浄水場に自家発電設備を設置しました。

[実績成果]

| 科目 | H30 | R1 | 比較 |
|-----------|--------------|--------------|---------------|
| 施設管理費(全体) | 226,946,226円 | 114,880,228円 | △112,065,998円 |
| 需用費(修繕費) | 37,922,040円 | 37,318,962円 | △603,078円 |
| 需用費(消耗品費) | 2,300,478円 | 2,206,478円 | △94,000円 |
| 需用費(光熱水費) | 21,372,818円 | 20,585,714円 | △787,104円 |
| 工事請負費 | 137,910,032円 | 20,841,700円 | △117,068,332円 |
| 備品購入費 | 1,075,032円 | 32,313円 | △1,042,719円 |

前年度と比較し、施設管理費全体では前年度比約11.2千万円の減額となりました。

主に、前年度に実施した水道管移設工事が減額の要因となっています。

[主な指標]

歳出内訳

